お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。（火災・感電・落下の原因）	禁止	器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。（火災・感電の原因）
	器具を布や紙などで覆わない。（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）		引火する危険のある雰囲気で使わない。（火災の原因）

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。（火災・感電の原因）	禁止	点灯中及び消灯直後の器具には触らない。（器具が高温のためやけどの原因）
	ＬＥＤの光を直視しない。（長時間直視すると目を痛める原因）		

■照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。

■周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

■3年に一回は工事店等の専門家による点検をお受けください。

■点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による。）

器具の清掃

⚠警告 電源スイッチを切ってから行う。（感電の原因）

<器具のお手入れについて>
器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

⚠注意
点灯中及び消灯直後の器具には触らない。（高温のためやけどの原因）

使用に関するご注意

■LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同形状の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
■LED光源の交換はできません。交換の際は器具ごと交換してください。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より 1 年間です。ただし、器具内蔵の点灯装置は 3 年間です。
詳細は弊社カタログをご参照ください。
※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。（JIS C 8105-1 解説による。）
■弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低 6 年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源スイッチを切る。
（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

製造会社 三菱電機株式会社
三菱電機照明株式会社
〒２４７－００５６ 神奈川県鎌倉市大船２－１４－４０
☎(0467)41－2729(営業統括部)
☎(0467)41－2773(品質保証部サービス課)

MITSUBISHI

E763Z340H50

保管用

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ＬＥＤ防犯灯

形名 AKLM303 1HN

取扱説明書

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を⚠警告 ⚠注意の表示で区分して、説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。

必ず指示に従い行ってください。

⚠警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	引火する危険のある雰囲気で使わない。（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない。）（火災の原因）	厳守	施工は電気工事士の有資格者が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従い行う。
	器具取付けの際は電線を挟まない。（絶縁不良により感電・火災の原因）		器具の取付けは重量に耐える所に取り付ける。（落下の原因）
	風速60m/sを超える強風が吹く恐れのある場所では使用しない。（ｶﾊﾞｰや取付金具が破損し落下の原因）		器具の取付けは取扱説明書に従い行う。（不確実な取付けは、落下・火災・感電の原因）
	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。（絶縁破壊により感電・火災の原因）		電源の接続は取扱説明書に従い行う。（接続が不完全な場合は、接続不良により火災の原因）

⚠注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	高温(35°Cを超える)、粉じん、強い振動・衝撃のある場所で使わない。（落下・感電・火災の原因）	禁止	下向照射取付専用器具です。（指定以外の取付けは、器具落下・火災・感電の原因）
	腐食性ガスの出る場所で使わない。（劣化による落下の原因）		海上や臨海部などの重塩害地域では使わない。（腐食による落下の原因）
	風呂場など、湿気の多い場所で使わない。（火災・感電の原因）		一般屋外用（防雨形）器具です。浴室など湿気の多い場所や水没するおそれのある場所で使わない。（火災・感電の原因）
	電源は表示された電源電圧以外では使わない。（火災・感電の原因）		

お願い

■ 周囲温度は－１０～３５℃の範囲でご使用ください。
■ 温泉地など、腐食性ガスが発生する場合での使用はお避けください。不点灯や照度低下等の不具合が発生することがあります。
■ 器具から発した光が反射して自動点滅器に当たる場所には取付けないでください。器具が点滅を繰返す場合があります。
■ 昼間でも暗い場所、夜間でも明るい場所での使用はお避けください。正常に点灯しないことがあります

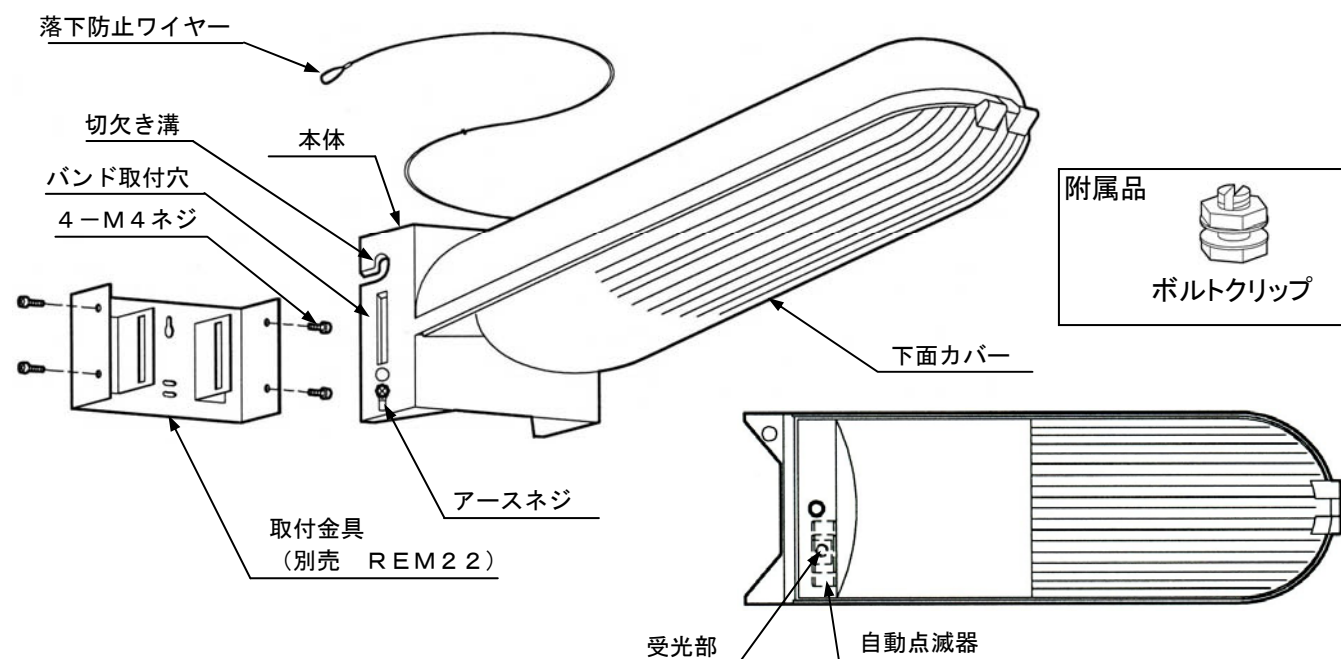
仕様

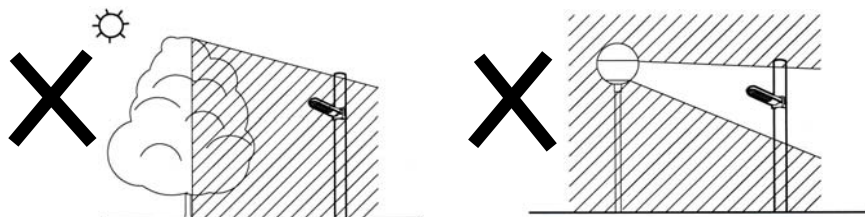
形名	定格電圧	電力会社申請入力容量	消費電力	入力電流
AKLM303	100V	19VA	19W	0. 19

各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う。(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)

附属品

ボルトクリップ

取付前の確認

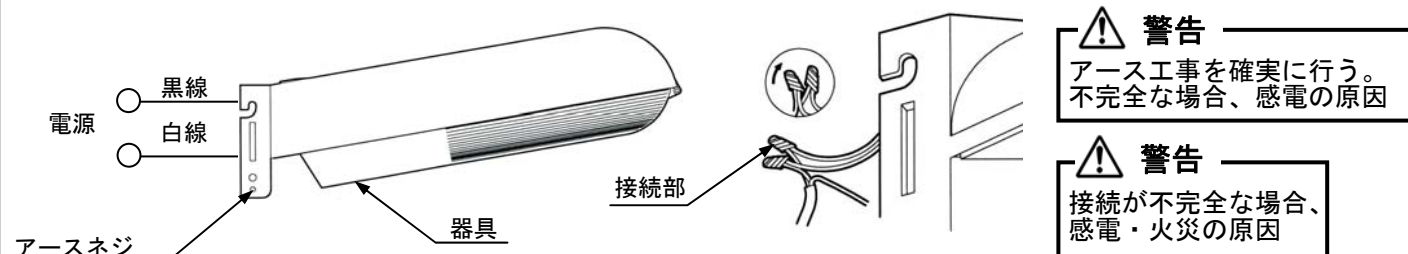
1．器具質量(約2．7kg)及び風圧等の荷重に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
2．昼間でも暗い場所に取付けた場合、早く点灯し、遅く消灯することがあります。
また、夜間でも明るい場所(他の照明の光が当たる場所等)に取付けた場合、点灯しないことがありますので、取付場所の状況を確認の上、ご使用ください。

3．器具取付場所の下側に木等の障害物や反射の強い物がある場合、反射光に自動点滅器が反応し、点滅動作を繰返す場合があります。
また、反射が強い壁面に取付けると点滅動作を繰返す場合があります。

電気工事 ⚠警告 電源を切ってください。 感電の原因

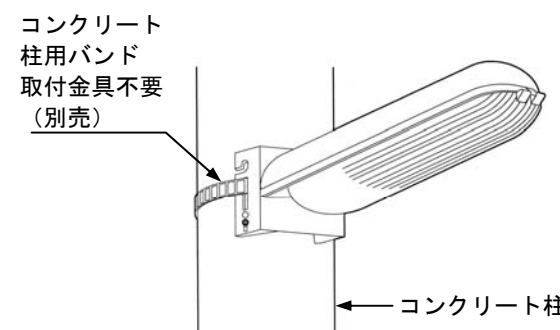
電源線の接続

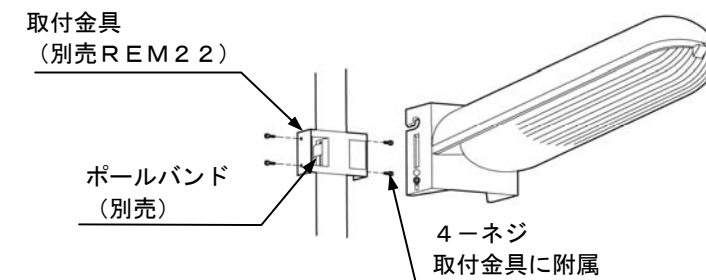
1．器具リード線と電源線を結線しアース線を器具のアースネジに接続してください。
※口出し線の色を間違えないように確実に結線してください。
※電気設備技術基準に準じてD種(第三種)接地工事を行ってください。
※電気設備の技術基準省令第7条に従い、圧着端子、スリーブ等を用いて確実に電源接続を行ってください。
※電源線の接続部は、自己融着絶縁テープなど、防水性のある絶縁被覆処理を確実に施してください。
防水絶縁処理した後に、防水のため接続部を上に向けてください。

⚠警告
アース工事を確実に行う。
不完全な場合、感電の原因

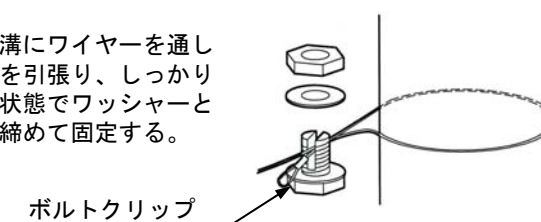
⚠警告
接続が不完全な場合、
感電・火災の原因

器具の取付けかた

①コンクリート柱の場合

器具本体のバンド取付穴にバンドを通しコンクリート柱に固定してください。

②鋼管ポールの場合

取付金具を鋼管ポールにバンドで通し、固定して取付金具側面に取付金具に附属しているネジ2本で上部を仮止めします。
仮止めしたネジに本体側面の切欠き溝に落し込み、残りのネジ2本で固定してください。

落下防止ワイヤーの取付け

コンクリート柱又は鋼管ポールに取付けた器具より高い位置で滑り落ちないようにしっかり巻き付けて附属のボルトクリップを使って確実に固定してください。

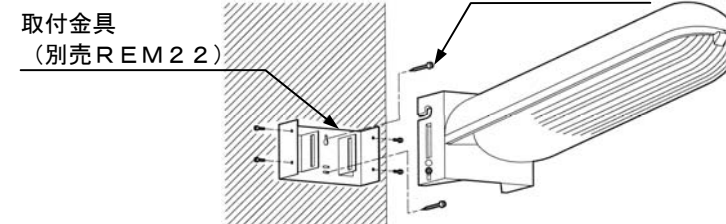
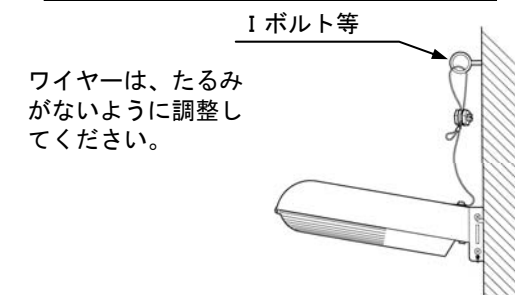
ボルトの溝にワイヤーを通しワイヤーを引張り、しっかり巻付いた状態でワッシャーとナットを締めて固定する。

③壁面の場合

取付金具を壁面にネジでしっかりと固定して、取付金具側面に取付金具に附属しているネジ2本で仮止めします。

取付金具
(別売REM22)
2−ネジ(別売)

落下防止ワイヤーの取付け

Iボルト等

ワイヤーは、たるみがないように調整してください。

器具の点灯確認

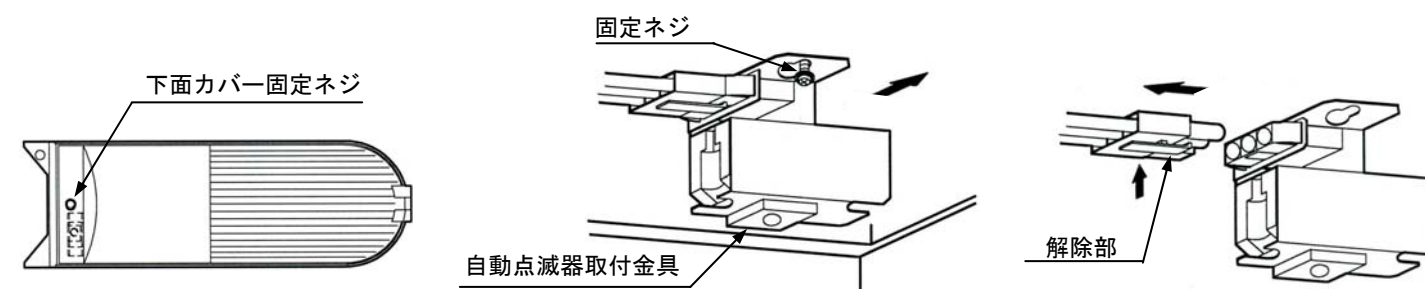
自動点滅器の受光部を遮光性の高い布等で覆って、点灯確認をしてください。
注)器具を覆った状態で長時間点灯しないでください。
器具の短寿命、火災の原因となります。
点灯確認後は、覆いを確実に取り除いてください。

自動点滅器の交換方法

自動点滅器は消耗品ですので定期的な交換を推奨いたします。(開閉寿命6000回)
指定された自動点滅器をご使用ください。

① 下面カバー固定ネジを外し下面カバーを開ける。

② 自動点滅器取付金具の固定ネジをゆるめてスライドし、金具ごと本体から外す。

③ コネクタの解除部を押しながら外し、新しい自動点滅器に交換する。

＊ 自動点滅器の取付けは逆の手順で行ない、下面カバーを固定ネジで取付ける。